



発行所
 北東白石まちづくり協議会
 地域情報広報委員会
 札幌市白石区北郷3条12丁目4-1
北都地区会館
 TEL011-875-3077
 FAX011-875-7969

今年も楽しんだ「七夕の集い」

8月7日「七夕」の日の午後1時より、今年も東川下小学校体育館を会場にして、北東白石地区の「七夕の集い」が催されました。まちづくり協議会の世代間交流委員会が早くから準備をしての開催で、昨年よりも多くの来場者があり、親子づれも多く、地域の中で、大人も子供も一緒になってふれあい、楽しんだ集いでありました。



地域に根付いた「七夕の集い」

8月7日は札幌に住む私たちにとっては、七夕の日。大人も子供も、ある人は浴衣に着替え、冷を取りながら短冊に願い事を書く。

小さな願いでも、どうぞ願いが届きますようにと、柳の枝に短冊を結びつける。

願いは人それぞれ、大きな願いも、小さな願いもあるが、今までの感謝をこめた短冊もある。

今年の会場には新しく、会場を回る「スタンプラリー」があったり、パネル展があった。パネルのコーナーでは、七夕伝説のなかでも中国から伝えられたという、牽牛、織姫星の伝説のいわれや、彦星や織姫星の場所を示す星座がパネルで示され、当日の夜8時の札幌の夜空の星座のプリントも配られた。また、「七夕」はどうして「たなばた」と呼ぶのとか、どうして短冊に願いを書いてつるすのとか、子どもたちの疑問にも答えていた。

昔遊びやゲームコーナーでは地域の老人クラブの皆さんが、子どもたちのお相手て汗を拭きながらの検討でした。

牽牛、織姫も登場！

右の写真をご覧あれなんとまあ、ぴったりの衣装のご二人ですこと。



七夕についての反省の委員会も9月に開かれ、来年の会場は、北都小学校にとの意見で検討に入りました。



テレビの取材も受けました



飾りは何をしようかな



絵本の読み聞かせコーナー



自宅で飾るからねー

北の郷里(きたのこうり) 名前の由来

郷とは昔、郡内の一区画で数村をあわせたもの。郷里(ごうり)とはその最小単位をあらわしていて、小さな「むらざと」を意味します。郷里(ごうり)は近代においては郷里(きょうり、ふるさと)と呼ばれています。白石区には郷が三つあります。南郷、本郷と北郷です。ここから「郷」を一字いただきました。北は白石区の北東、北海道の北の文字、日本の北を示し、郷里は我が大地、むらざと、ふるさとを示します。地紋は郷土の稲穂です。

「北の郷里」は北郷を連想させる名でもありますが、「日本の北のふるさと」との大きな意味を持たせながら、地域にあっては「ぬくもりと優しさに満ちたまちづくり」を目指します。

【北東白石まちづくり協議会の構成団体】

北東白石まちづくり協議会の構成団体 = 北東白石連合町内会 北都商店街振興組合 北東白石地区民生委員・児童委員協議会 北東白石地区社会福祉協議会(北東白石地区福祉のまち推進センター) 北東白石地区青少年育成委員会 北東白石地区体育振興会 北東白石地区交通安全実践会 北東白石地区交通安全母の会 北東白石地区こども会連絡協議会(北都なかよし子ども会, 東川下子ども会, 川北こども会) 北都明生会 東川下老人クラブ 川北老人クラブ長楽会 川下老人クラブ 日赤奉仕団北東白石分団

“北都商店街夏祭り盆踊り大会”

8月5日(土)北都公園特設ステージではプロの歌手が会場いっぱいのお客さんを沸かせていた。

夏の晴天に恵まれて、ステージに見とれている人も、日傘をさしての観覧で、ビールの売り上げも上がったようだ。

夜には、太鼓にあわせて、盆踊り大会となった。



東川下地区ふるさと祭り

毎年三町内の合同で実行委員会を作り開催されている。

今年は8月27日(日)に厚別川パークゴルフ場で多くの人手で賑わった。

写真右上 子どもみこし 写真右は北都中学吹奏楽部の演奏。

会場は満員御礼でした。



東川下盆踊り大会

東川下町内会盆踊り大会は8月13日と14日の二日にわたって行われている。

特に二日目は仮想盆踊りが行われているので、ご紹介しよう。



北東白石地区

盆踊り・お祭り

川北町内会

川北ふるさと祭り

川北ふるさと祭りが8月12日、13日両

日地域住民の融和を図る事を目的に大勢の皆様協力参加をいただきアトラクション・盆踊りを初め売店を開設し、盛大に開催されました。



川下町内会夏祭り

川下町内会夏祭りは8月6日(日)川下会館で行われました。

写真がなくてごめんなさい。

団地自治会夏祭り

東川下団地自治会、川下団地自治会の夏祭りはそれぞれ団地内の公園で行われ、7月30日と8月6日の日曜日に開催されました。

団地内の皆さんが、子どもも大人も夏の日を踊り、飲み、食べた日でした。



左の写真は川下団地自治会の夏祭りです。

右の写真は東川下団地自治会の夏祭りで、恒例の花火が打ちあがりました。なんとか写真に撮れたのでご覧下さい。



北東白石合同パトロール実施

安全で安心できるまちづくり。犯罪を防ぐ地域運動として、北東白石地区では、通常の徒歩での巡回パトロールのほか、自転車に乗る人はついでにパトロールをしてもらう「チャリパト隊」、犬の散歩に出る人は散歩の途中パトロールを心がけてもらう「わんわんパト隊」の開始式を8月20日、地区会館で行い、町内の一斉パトロールに向かった。今後各町内会においてもどこかでパトロールが実施されている事で、町内の防犯、防災に役立ち、犯罪を抑止する街を目指します。



北東白石「ふれあい遠足会」

北東白石地区社会福祉協議会主催の「ふれあい遠足会」が9月9日午前10時北都地区会館から川下公園までの遠足会を催しました。

途中北都中学校前で川北からの参加者も合流し、晴天の中、元気に歩きました。

出発前の体操は介護予防センターの山田さん、先頭を歩くのは体育振興会会長の倉田さん。会場でのゲームなども担当して下さいました。

お昼時間は、先発隊で準備をしていた日赤奉仕団の皆さんがお湯を沸かし非常食の用意や福まちの皆さんと「おつゆ」を作して下さいました。総勢52名美味しくいただきました。ありがとうございます。来年も続けてとの声でした。



子ども会では「防災体験お泊り会」を開催

9月2日の土曜から3日の日曜にかけて、北東白石地区会館において「防災体験お泊り会」が催されました。消防の方から消火器の使い方の実践も教わったり、ロープの使い方も習いました。また火災の煙の恐ろしさや、建物の外への非難も行いました。夜はみんなでのお泊りで、いい思い出も出来たことと思います。



ちょっといい話

厚別川に「鮭(しゃけ)」のぼる!

9月になって厚別通りから北13条通りの間で「鮭」の遡上が見られたとの話が入っていました。静かに「鮭」が上がっているようです。でも、橋の上から見る人は、落ちると危険ですから、くれぐれも注意してくださいね。見た方は、ご一報下さい。

寄稿 レポート 白石区保健福祉部

健康・子ども課すこやか推進係
石山 桃子

9月13日(水)北東白石まちづくりセンターで、市職員の研修をさせていただきました。

富田所長より、「七夕の集い」や「防災体験お泊り会」「防犯パトロール」等の活動の様子を御説明頂き、安全で住みやすいまちづくりのために地域ぐるみで助け合っていることがわかりました。

また、福祉のまち推進委員会の方々と、特別養護老人ホーム等の複合施設や精神障害者通所授産施設等4ヶ所の施設見学に参加しました。

授産施設こぶし館では、パソコンや木工機械等を取り入れ、就労にむけた個別プログラムを本人とともに考えていることを知り、本人の努力を支える周囲の理解と支援が必要であることを感じました。

老人保健施設では、入所者の方ができる範囲で自立し、生活を楽しめるよう職員が努められていました。見学者である福まちの方々からも様々な質問があり、福祉に対する関心の高さや、交流の広さを実感致しました。

今回の研修では大変学びが多く、関係者の方々に感謝しております。今後の業務に活かしていきたいと思えます。

北東白石地区「社協」では施設見学会を行う

北東白石地区社会福祉協議会の委員研修では、地域のなかにある福祉施設の見学研修を行った。

特別介護老人ホームやグループホームなど、いろいろな施設があります。また介護保険にもいろいろなサービスがあります。まだまだ勉強する事が沢山あるようです。



地域活性化委員会発足

北東白石まちづくり協議会ではかねてより、現在設置されている三つの委員会（広報、世代間交流、地域安全）に加え四つ目の委員会として、地域活性化委員会を発足させた。

9月21日に最初の会合を開き、名称の決定と委員長には北都町内会会長でもある明日見敬一氏が推薦された。

今後、委員会では「地域資源の活用による地域の活性化策」にテーマを絞り、賑わいあふれる北東白石地区の将来像・展望を明確に描いてみるとともに、阻害要因を整理し、地域が共通して取り組むべき事業・活動内容について検討を行う。

初会合の様子



連合町内会会長杯パークゴルフ大会

9月24日(日)厚別川パークゴルフ場において第8回の北東白石連合町内会会長杯パークゴルフ大会が開催されました。

夏を思わせる良い天候に恵まれ、広いグリーンの中、各町内会より参加の15組で大会が行われ、プレーを楽しみました。

成績発表では1位から5位までとBB賞などもありました。驚いたのはホールインワン賞が四つも出たことでした。皆さんすごいですね。



行事予定案内

連町防災実技研修	10月1日(日)	10:00~12:00	北都地区会館
子育て支援ミニ講座	10月4日(水)	10:00~12:00	北都地区会館
北東白石地区育成懇談会	10月17日(火)	18:30~20:00	北都地区会館
地域の茶の間公開サミット	10月21日(土)	11:00~13:00	本郷会館
中学生の主張発表会	10月21日(土)	14:00~17:00	区民ホール
社協「福まち」入浴ツアー	10月24日(火)	9:00	北都地区会館集合

社協「秋の音楽祭」 入場無料

富田所長 韓国ソウル派遣へ

北東白石まちづくりセンター富田秀則所長が10月1日より財団法人自治体国際化協会ソウル事務所への転任が決定した。

昨年4月の就任なので、まだこれからと言う突然の人事異動ではあるが、抜擢のご栄転であるので、あたたかく送り出してあげようではありませんか。



写真は先日9月24日の日曜日に行われた連町のパークゴルフ大会に参加した時のものです。

後任には札幌市人事委員会の小田原史佳係長が市内最年少の所長として就任します。

----- 編集後記 -----

二か月に一回の発行ですが、地域ではいろんな行事が重なる時期で、夏祭り 敬老会などなど、町内会のなど役員の皆さん、大変ご苦労様です。

いつも月末近くになって、原稿の集まりもよくなくパソコンとにらめっこしております。

そんな中、「日本ハム」がとうとう1位になってしまいました。おめでとう。この後も勝って、日本一も夢はなくなってきましたね。

写真を多く開いてしまったら、保存する時に「メモリーが不足です」と表示。え そんな (S)